

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日

上場会社名 明治海運株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9115 URL <https://www.meiji-shipping.com/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長CEO (氏名)内田 和也  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 (氏名)水野 敏郎 (TEL)03-3792-0811  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	29,719	△9.3	1,823	△55.7	2,191	△34.5	1,101	△27.4
2020年3月期第3四半期	32,776	3.6	4,113	11.7	3,347	2.4	1,517	△10.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,685百万円(△13.0%) 2020年3月期第3四半期 1,936百万円(△38.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	33.63	—
2020年3月期第3四半期	46.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	207,885	39,157	8.9
2020年3月期	170,593	36,660	10.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 18,501百万円 2020年3月期 17,655百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	5.00	5.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期期末配当金の内訳 普通配当5円00銭 記念配当2円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△8.8	1,900	△65.1	1,900	△55.4	800	△53.5	24.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

経常利益の対前期増減率は、第1四半期連結会計期間より会計方針の変更を行っているため、遡及適用後の数値をもとに算出しています。会計方針の変更に関する詳細については、添付資料7ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」に記載しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規1社 (TRINITY BULK, S.A.)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期3Q	36,000,000株	2020年3月期	36,000,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期3Q	3,076,075株	2020年3月期	3,263,245株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年3月期3Q	32,757,528株	2020年3月期3Q	32,736,755株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 第1四半期連結会計期間より、会計方針の変更を行い、2020年3月期第3四半期および2020年3月期の関連する連結業績について、遡及適用後の数値をそれぞれ記載しています。当該対象項目は、経常利益、包括利益、純資産額、総資産額および自己資本比率です。なお、会計方針の変更に関する詳細については、添付資料7ページ「(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」に記載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループ外航海運業部門は、前連結会計年度に竣工・取得した船舶の稼働増に加えて、タンカー6隻、バルカー5隻、自動車船1隻の新規稼働もあり、売上高は25,975百万円（前年同四半期比12.0%増）となり、外航海運業利益は3,317百万円（前年同四半期比19.4%増）となりました。また、特別損益として、当社の連結子会社が所有する船舶2隻の船舶売却益751百万円、船舶1隻の減損損失292百万円、および当社の持分法適用関連会社を連結子会社としたことによる負ののれん発生益582百万円、段階取得に係る差損455百万円を計上しています。

ホテル関連事業部門では、コロナ禍の影響により4月から6月まで休館を余儀なくされるケースも見受けられ、売上高は3,363百万円（前年同四半期比63.4%減）、ホテル関連事業損失は1,712百万円（前年同四半期はホテル関連事業利益1,107百万円）となりました。

不動産賃貸業部門は、売上高は379百万円（前年同四半期比1.4%減）となり、不動産賃貸業利益は218百万円（前年同四半期比4.2%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は29,719百万円（前年同四半期比9.3%減）、営業利益は1,823百万円（前年同四半期比55.7%減）、経常利益は2,191百万円（前年同四半期比34.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,101百万円（前年同四半期比27.4%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の部は、前連結会計年度末より37,291百万円増加し、207,885百万円となりました。これは主に新造船竣工に伴う船舶の増加によるものです。

負債の部は、前連結会計年度末より34,795百万円増加し、168,728百万円となりました。これは主に借入金の増加によるものです。

また、純資産の部は、前連結会計年度末より2,496百万円増加し、39,157百万円となりました。これは主に利益剰余金およびTRINITY BULK, S.A.の連結子会社化に伴う非支配株主持分の増加によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月15日の「2020年3月期決算短信」において公表した2021年3月期の通期業績予想および配当予想について、最近の業績の動向を踏まえて修正をしました。詳細につきましては、本日2021年1月29日公表の「通期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。今後業績予想の修正が必要となった場合は速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,592,201	23,810,819
売掛金	885,690	425,568
商品及び製品	26,298	25,824
原材料及び貯蔵品	664,346	676,225
その他	3,056,305	4,254,878
流動資産合計	24,224,842	29,193,316
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	99,449,928	137,463,282
建物及び構築物（純額）	11,934,661	12,284,691
土地	8,677,822	8,674,405
建設仮勘定	13,915,713	9,699,665
その他（純額）	606,527	522,079
有形固定資産合計	134,584,654	168,644,123
無形固定資産		
その他	86,936	75,295
無形固定資産合計	86,936	75,295
投資その他の資産		
投資有価証券	8,295,323	6,795,968
長期貸付金	1,133,673	1,060,076
繰延税金資産	1,238,838	1,080,777
その他	1,029,701	1,035,977
投資その他の資産合計	11,697,538	9,972,800
固定資産合計	146,369,128	178,692,219
資産合計	170,593,971	207,885,535

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
海運業未払金	1,725,759	1,921,269
1年内償還予定の社債	948,000	846,000
短期借入金	25,258,347	37,643,389
リース債務	176,185	2,046
未払金	852,150	674,052
未払法人税等	359,730	284,698
賞与引当金	55,443	122,430
その他	4,889,780	4,806,769
流動負債合計	34,265,395	46,300,656
固定負債		
社債	1,658,000	1,146,000
長期借入金	90,574,425	114,698,298
リース債務	2,138,430	3,325
繰延税金負債	315,437	194,607
再評価に係る繰延税金負債	1,043,086	1,043,086
引当金		
役員退職慰労引当金	235,494	216,222
特別修繕引当金	2,307,664	2,275,856
引当金計	2,543,158	2,492,078
退職給付に係る負債	352,105	379,755
持分法適用に伴う負債	277,406	490,845
その他	765,585	1,979,387
固定負債合計	99,667,634	122,427,384
負債合計	133,933,030	168,728,041
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,800,000	1,800,000
資本剰余金	21,128	404,849
利益剰余金	14,159,697	15,081,426
自己株式	△675,520	△630,400
株主資本合計	15,305,305	16,655,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	224,038	281,704
繰延ヘッジ損益	△613,649	△789,885
土地再評価差額金	1,906,276	1,906,276
為替換算調整勘定	833,786	447,468
その他の包括利益累計額合計	2,350,452	1,845,564
非支配株主持分	19,005,182	20,656,053
純資産合計	36,660,940	39,157,494
負債純資産合計	170,593,971	207,885,535

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	32,776,649	29,719,076
売上原価	25,551,762	24,894,168
売上総利益	7,224,886	4,824,908
販売費及び一般管理費	3,111,792	3,001,388
営業利益	4,113,094	1,823,519
営業外収益		
受取利息	72,340	50,434
受取配当金	64,399	59,556
為替差益	149,513	132,215
持分法による投資利益	264,389	394,962
雇用調整助成金	—	631,742
その他	438,553	680,561
営業外収益合計	989,196	1,949,473
営業外費用		
支払利息	1,650,405	1,459,752
その他	104,552	121,524
営業外費用合計	1,754,957	1,581,276
経常利益	3,347,333	2,191,716
特別利益		
船舶売却益	—	751,471
負ののれん発生益	—	582,552
特別利益合計	—	1,334,024
特別損失		
減損損失	—	292,762
段階取得に係る差損	—	455,097
その他	92,424	—
特別損失合計	92,424	747,859
税金等調整前四半期純利益	3,254,909	2,777,880
法人税、住民税及び事業税	569,391	459,909
法人税等調整額	65,743	△460,206
法人税等合計	635,135	△296
四半期純利益	2,619,773	2,778,177
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,102,746	1,676,506
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,517,027	1,101,670

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,619,773	2,778,177
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,454	34,692
繰延ヘッジ損益	△83,781	△498,589
為替換算調整勘定	△426,921	△595,479
持分法適用会社に対する持分相当額	△230,830	△32,947
その他の包括利益合計	△683,078	△1,092,323
四半期包括利益	1,936,694	1,685,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,121,958	596,782
非支配株主に係る四半期包括利益	814,736	1,089,070



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第2四半期連結会計期間において、連結子会社のPRIMATE SHIPPING S.A.の株式を追加取得しました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が364,831千円増加しています。

当第3四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社が保有する自己株式(当社株式)を売却しました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が45,129千円減少し、資本剰余金が18,889千円増加しています。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、当社は会計システムの変更に伴い、より理論的な会計処理の観点から、「株式の間接所有に係る資本連結手続に関する実務指針」(会計制度委員会報告第7号(追補)平成26年11月28日最終改正)第14項に規定する緊密者等を通じた間接所有の場合の処理について変更することとしました。

これまで、連結損益計算書及び連結包括利益計算書においては、当社持分法適用会社が保有する当社連結子会社の当期純損益及び包括利益のうち親会社持分が非支配株主に帰属する当期純利益及び非支配株主に係る包括利益として計上される一方で、持分法による投資損益及び持分法適用会社に対する持分相当額としても重複して計上していましたが、本会計処理方法の変更により、当該重複部分を相殺して計上することとしました。連結貸借対照表においても同様に、投資有価証券および持分法適用に伴う負債と、非支配株主持分とを重複してこれまで計上していましたが、本会計処理方法の変更により、当該重複分を相殺して計上することとしました。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結累計期間については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっています。この結果、前第3四半期連結累計期間の経常利益、税金等調整前四半期純利益、四半期純利益および非支配株主に帰属する四半期純利益は252,087千円減少し、四半期包括利益および非支配株主に係る四半期包括利益は158,640千円減少しています。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益および親会社株主に係る四半期包括利益には影響ありません。

また、前連結会計年度の連結貸借対照表についても遡及適用後の連結財務諸表となっています。この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、投資有価証券および総資産額は5,193,852千円減少し、持分法適用に伴う負債は550,752千円減少し、非支配株主持分および純資産額は4,643,099千円減少しています。なお、利益剰余金およびその他の包括利益累計額には影響ありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	外航海運業	ホテル関連事業	不動産賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,194,767	9,196,970	384,911	32,776,649	—	32,776,649
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	23,194,767	9,196,970	384,911	32,776,649	—	32,776,649
セグメント利益	2,777,648	1,107,110	228,335	4,113,094	—	4,113,094

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	外航海運業	ホテル関連事業	不動産賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,975,857	3,363,715	379,503	29,719,076	—	29,719,076
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	25,975,857	3,363,715	379,503	29,719,076	—	29,719,076
セグメント利益又はセグメント損失(△)	3,317,382	△1,712,712	218,849	1,823,519	—	1,823,519

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「外航海運業」セグメントにおいて、当社の連結子会社が所有する船舶1隻について売却を決定したため、帳簿価額を回収可能価額(売却予定額)まで減額し、減損損失として計上しています。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては292,762千円です。

(重要な負ののれん発生益)

「外航海運業」セグメントにおいて、持分法適用関連会社であったTRINITY BULK, S.A.の株式を追加取得し、連結の範囲に含めたことにより、負ののれん発生益を計上しています。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては582,552千円です。